

第二東西連絡道路の整備について

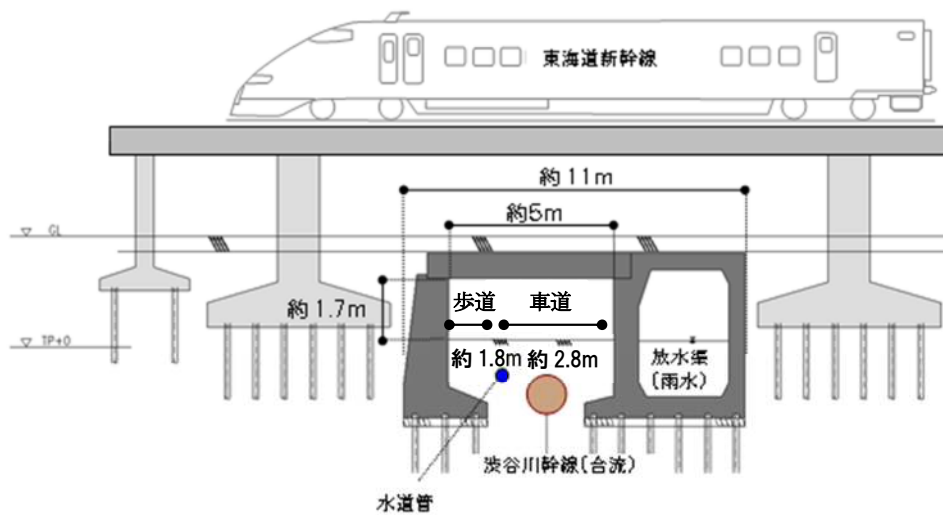
1 整備概要

(1) 整備目的

第二東西連絡道路は、地域の東西の連絡性を強化・改善するため、現在の高輪橋架道橋下区道に代わり、地区間を連絡する道路として品川駅北周辺地区土地区画整理事業（施行者はUR都市機構）により整備します。

(2) 現況（高輪橋架道橋下）

- ・延長 約228m
- ・車道 幅員約2.8m、最少高さ約1.7m、一方通行
- ・歩道 幅員約1.8m、最少高さ約1.7m



現況断面

(3) 計画（第二東西連絡道路）

- ・延長 約370m（国道15号～高浜公園）
- ・車道 幅員7.0～12.5m、トンネル部高さ4.7m以上、相互通行
- ・歩道 幅員2.5～4.0m（北側部）、トンネル部高さ2.5m以上

(4) 工事期間

令和2年度～令和13年度

2 工事期間中の影響

(1) 自動車

工事期間中（令和2年度～令和13年度）は、通行止めとなるため迂回が必要となります。

令和9年度には、環状第4号線の一部が開通し、東西の移動が可能となります。

(2) 歩行者、自転車

工事期間中も通行できます（自転車は押して歩くこととなります）。

令和8年度までは、新設歩道を工事中のため、仮設の歩道を利用することになります。歩道完成後は新しく整備した歩道を利用できます。

令和6年度には、高輪ゲートウェイ駅の南側に新駅東側連絡通路（歩行者専用道路）が完成し利用できるようになります。

(3) 高浜公園

第二東西連絡道路の工事ヤードとして使用するため、開園は令和14年度を予定しています。

3 今後のスケジュール（予定）

令和元年11月 地元説明会開催

令和2年度 工事着手（車両通行止め開始）

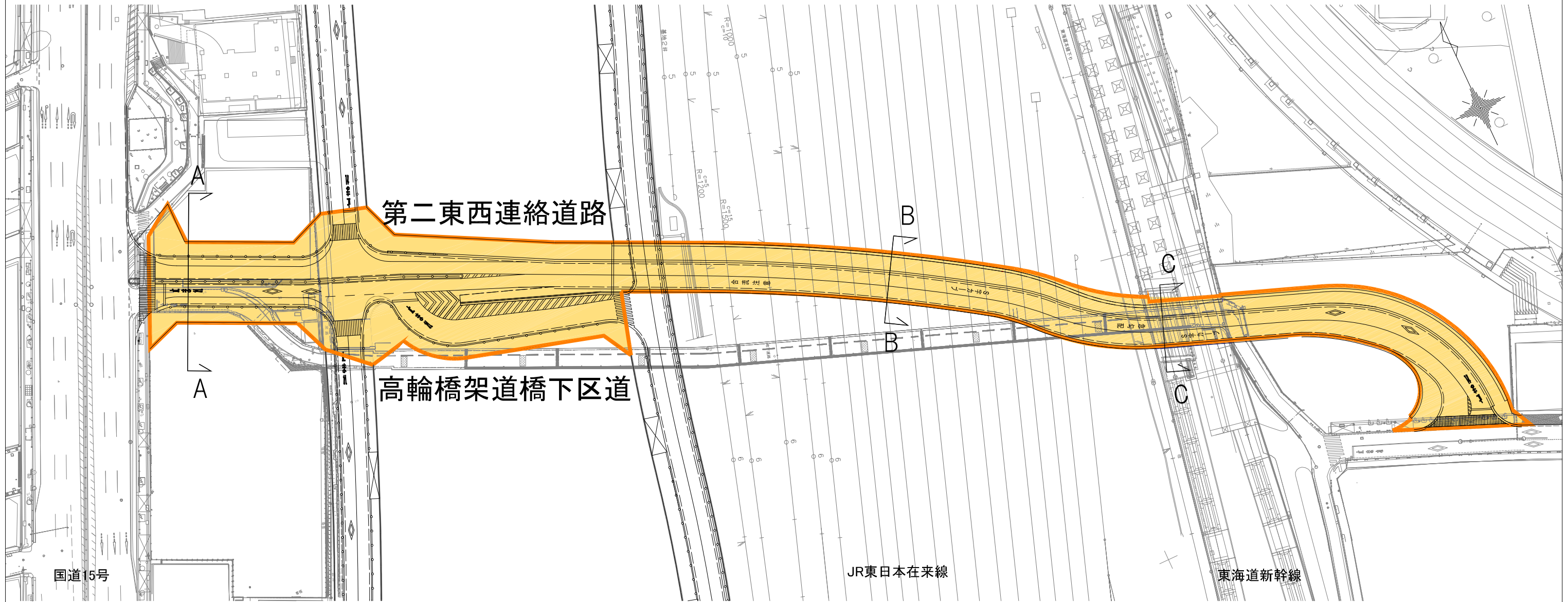
令和8年度 新設歩道完成

令和13年度 工事完了

案内図

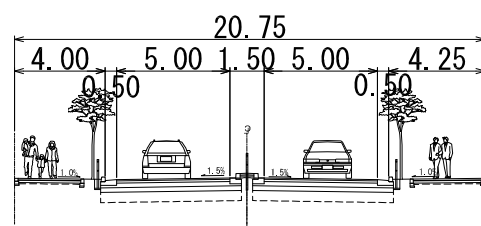


第二東西連絡道路平面図

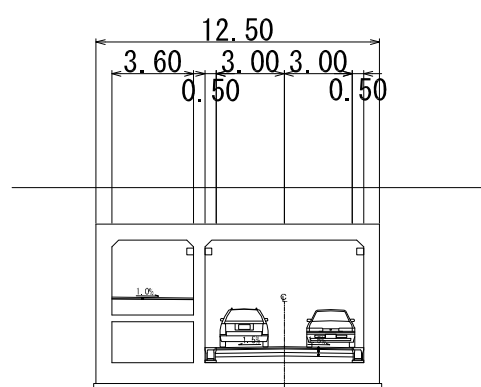


断面図

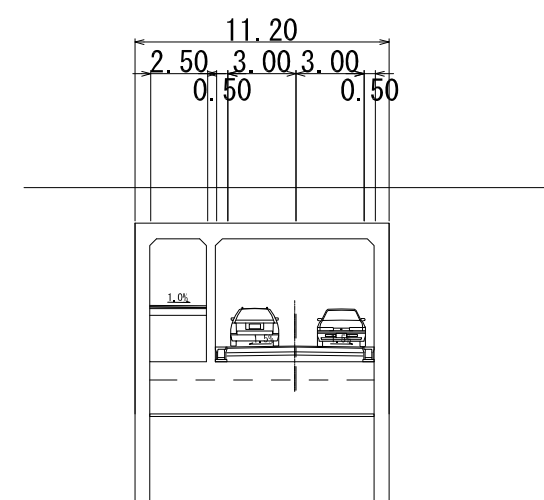
A-A 断面 (北側歩道最大部)



B-B 断面 (トンネル内歩道最大部)

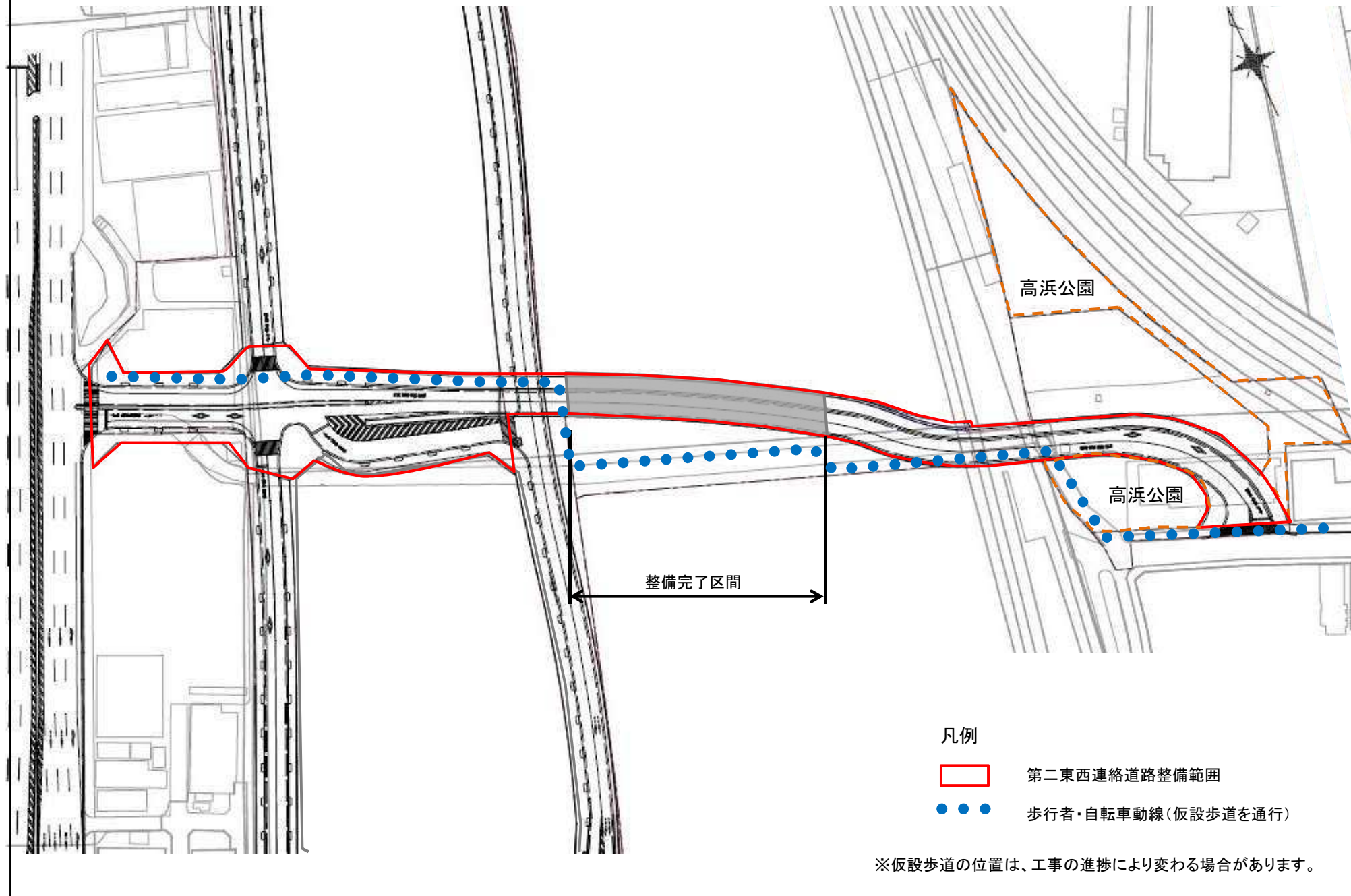


C-C 断面 (トンネル内歩道最小部)



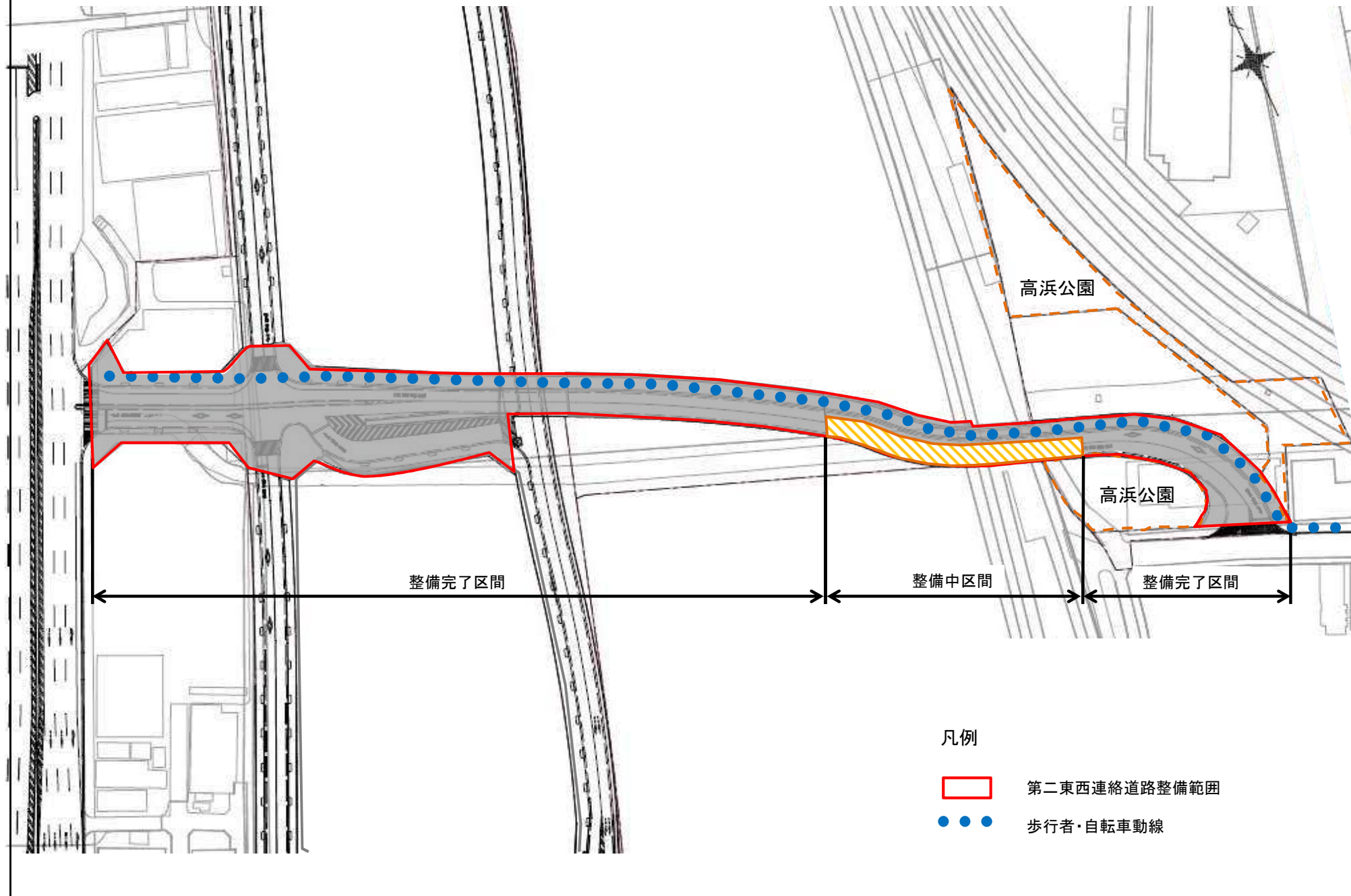
歩行者・自転車動線(新設歩道工事中R2～R8年度)

参考資料1

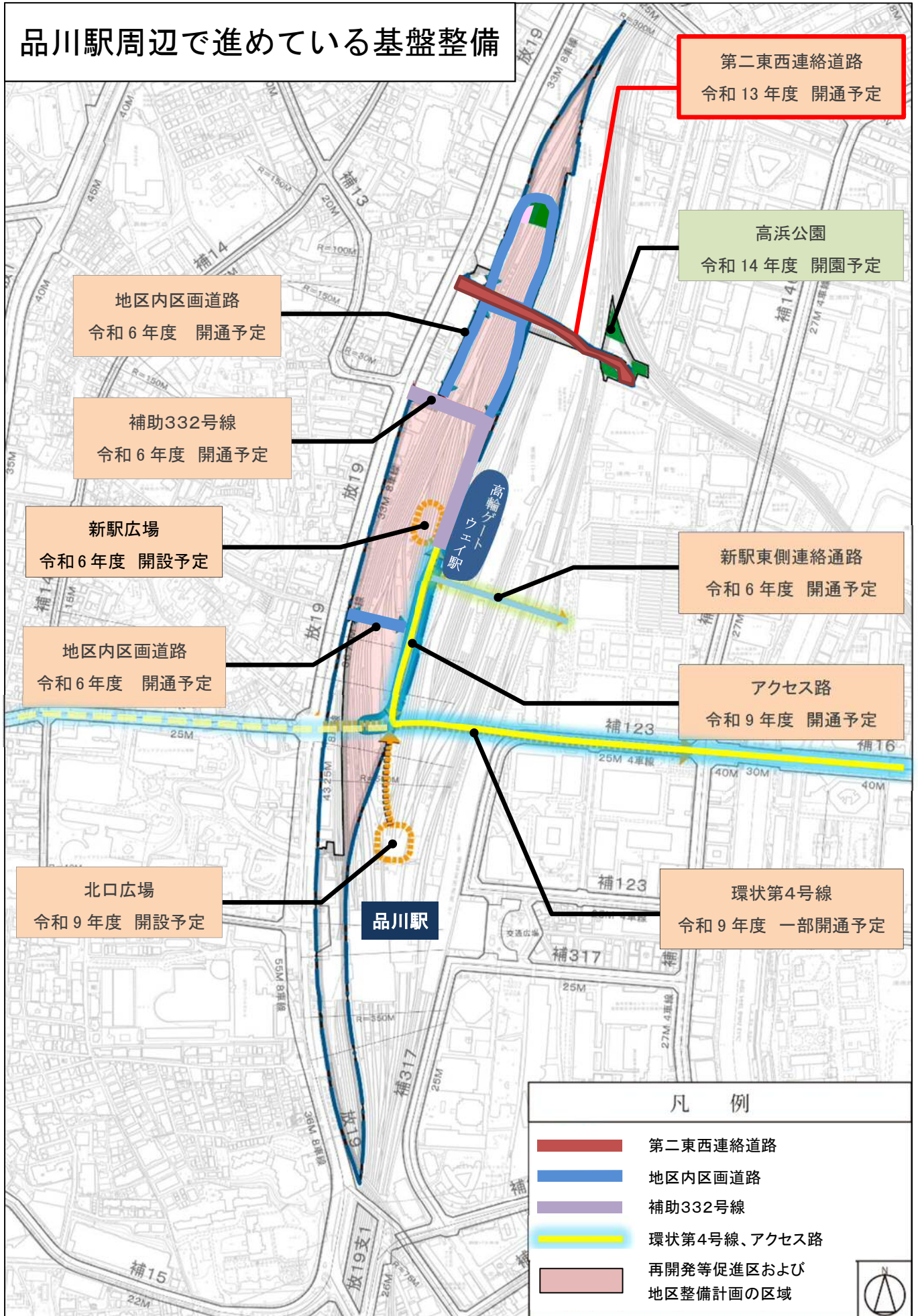


歩行者・自転車動線(新設歩道完成後R8～R13年度)

参考資料2



品川駅周辺で進めている基盤整備



| 凡 例 | |
|-----|---------------------|
| | 第二東西連絡道路 |
| | 地区内区画道路 |
| | 補助332号線 |
| | 環状第4号線、アクセス路 |
| | 再開発等促進区および地区整備計画の区域 |